

臨床栄養師研修認定講座(WEB) (公開) のご案内

令和6年10月5日(土) 10:00~17:00 (講義6時間)

一日だけでも受講していただけます。ぜひ奮ってご参加ください。

WEBでZOOMを用いて開催します。インターネットに繋がったパソコン、スマートフォン、タブレットをご用意頂き、ZOOMをインストールしてご参加下さい。(ZOOMのURLは申込者へご連絡します。)

「栄養教育(栄養教育の基礎)(小児・障害児者)」藤谷朝実先生

(神奈川県立保健福祉大学地域貢献アドバイザー、済生会横浜市東部病院) (10~12時、2時間) 成長不良や代謝障害など小児期に特徴的な病児や障害がある方の栄養障害の特徴や栄養評価の基本を理解し、何らかの障害があってもその人なりの生き方を考えた栄養ケアや食支援について学ぶ。

「症例検討と発表(小児・障害児)」鳥井隆志先生

(兵庫県立尼崎総合医療センター栄養管理部栄養管理課課長補佐) (13~14時、1時間) 疾患や障害を持つ小児期の症例を通して、小児期の栄養評価や栄養ケアのアウトカムの設定について理解する。

「症例検討と発表(障害者)」片岡陽子先生

(前・川崎市社会福祉事業団れいんぼう川崎、現・川崎市南部地域療育センター) (14~15時、1時間) 障害者の症例を通して、障害者のケアについて理解し、栄養ケア実践にむけての多職種協働等についても理解を深める。

グループワークあり!

「地域栄養活動」野地有子先生

(姫路大学大学院特任教授兼看護学部特任教授、千葉大学名誉教授) (15~17時、2時間) 地域の食事・栄養計画とボランティア活動との連携について、異文化や宗教的制限のある人たちへの栄養ケアへの理解を深める。

グループワークあり!

~過去の参加者からの声~

最新のデータ等をわかりやすくご教示いただき、とても勉強になります。

普段の生活からかけ離れた提案をするのではなく、患者の食生活の中から改善できるポイントを見つけ出すことが大事なのだとということが分かりました。

障がいをもつ患者(児)への栄養介入機会の増加で、日々試行錯誤しながら何となくこんな傾向があるなと感じていることがデータとしてまとまっていたり、ICFへの落とし込みなど、自分の思考は間違っていないんだなというか、自信につながるというか、わたしだけじゃないと思える内容でした。

普段は学ぶことのできない小児の栄養について症例を通して実践的に学ぶことができ、今後も実践的に学びたいと感じました。

自分の思っている常識と他人の常識が違うということを必ず考えながら活動することが大事なのだとということが分かりました。

費用 会員 9,000円 (臨床栄養師研修生・臨床栄養師以外は1日単位の受講)
非会員 12,000円 (1日単位の受講)

申込期日 令和6年9月30日(月) 厳守

※Web開催のため、これ以降のお申込みには対応できかねます。予めご了承下さい。

申込方法

①学会ホームページ掲載又は右記URLから申込Formで→ <https://forms.gle/J5vktHZA3M7GWY76>

②右の画像を読み取り、申込Formで

③(①②ができない方は)メールで下記内容を送信。メール送信先 nst-jncm@j-ncm.com (加納宛)

件名「令和6年度認定講座受講希望〇月〇日分」
(〇には日付を入れて下さい)

本文 ①氏名 ②勤務先名
③連絡先の電話、メールアドレス
④会員/非会員 ⑤職種
⑥受講日が複数の場合には受講日



日本健康・栄養システム学会

問合せ先: 臨床栄養師研修担当 事務 加納亜紀子

メール: nst-jncm@j-ncm.com 電話: 080-3936-8590

※なるべくメールにてお願い致します



臨床栄養師研修認定講座(WEB) (公開) のご案内



令和6年10月6日(日) 10:00~17:00 (講義6時間)

一日だけでも受講していただけます。ぜひ奮ってご参加ください。

WEBでZOOMを用いて開催します。インターネットに繋がったパソコン、スマートフォン、タブレットをご用意頂き、ZOOMをインストールしてご参加下さい。(ZOOMのURLは申込者へご連絡します。)

「集団の栄養評価と計画」

遠又靖文先生 (神奈川県立保健福祉大学准教授) (10~12時、2時間)

研究法、論文の書き方の基礎：集団の栄養評価と計画について、疫学・統計学の活用について学ぶ。

西連地利己先生 (獨協医科大学教授) (13~15時、2時間)

論文の書き方：臨床栄養師認定論文の作成を目指した論文の書き方のコツの全てを学ぶ。論文作成や投稿の初心者、臨床栄養師論文試験の必須科目。投稿経験者も開眼する講義。

多田由紀先生 (東京農業大学准教授) (15~17時、2時間)

実際の原著論文の読み方、文献検索方法：横断研究、追跡研究、介入研究など、実際の原著論文を事例として、論文に記載すべき事項や考察の展開の仕方など、論文の書き方を学ぶ。

~過去の参加者からの声~

もっとたくさんの人に聞いて欲しい、学んで欲しい、と思いました。

論文の書き方の基礎について、基礎的な事ですが、分かっていなかったこと、曖昧にしていたことがすごくクリアにまとめられていて、とても分かりやすかったです。

実際に論文を読みながら説明していただいたので、これから論文を読むときの手順がわかったような気がしています。忘れないうちに、他の論文を読んでみようと思います。

具体的な書き方を教えていただき、論文を書くのに役に立つと思います。

臨床分野における論文の書きかたを全く知らなかったのですが、ご丁寧にご説明をしていただき理解することができました。

脳が汗をかくような難しさでありながらも、知りたい内容であったので満足感&疲労感満載の1日でした。



費用 会員 9,000円 (臨床栄養師研修生・臨床栄養師以外は1日単位の受講)

非会員 12,000円 (1日単位の受講)

申込期日 令和6年9月30日(月) 厳守

※Web開催のため、これ以降のお申込みには対応できかねます。予めご了承下さい。

申込方法

①学会ホームページ掲載又は右記 URL から申込 Form で→ <https://forms.gle/J5vktHZA3M7GWY76>

②右の画像を読み取り、申込 Form で

③ (①②ができない方は) メールで下記内容を送信。メール送信先 nst-jncm@j-ncm.com (加納宛)

件名「令和6年度認定講座受講希望〇月〇日分」
(〇には日付を入れて下さい)

本文 ①氏名 ②勤務先名
③連絡先の電話、メールアドレス
④会員/非会員 ⑤職種
⑥受講日が複数の場合には受講日



日本健康・栄養システム学会
問合せ先：臨床栄養師研修担当 事務 加納亜紀子
メール：nst-jncm@j-ncm.com 電話：080-3936-8590
※なるべくメールにてお願い致します

臨床栄養師研修認定講座(WEB) (公開) のご案内

令和6年11月16日(土) 10:00~17:00 (講義6時間)

一日だけでも受講していただけます。ぜひ奮ってご参加ください。

WEBでZOOMを用いて開催します。インターネットに繋がったパソコン、スマートフォン、タブレットをご用意頂き、ZOOMをインストールしてご参加下さい。(ZOOMのURLは申込者へご連絡します。)

「栄養教育(生活習慣病)」宮島功先生 (近森病院臨床栄養部部長) (10~12時、

2時間) 成長不良や代謝障害など小児期に特徴的な病児や障害がある方の栄養障害の特徴や栄養評価の基本を理解し、何らかの障害があってもその人なりの生き方を考えた栄養ケアや食支援について学ぶ。

「特別講義 糖尿病指導に必要な基礎知識」田中明先生 (女子栄養

大学名誉教授) (13~15時、2時間) 高齢者の糖尿病の栄養指導に関するエビデンスに関する講義と症例検討。

「症例検討と発表(糖尿病)」田中明先生 (女子栄養大学名誉教授)、

蒲池桂子先生 (女子栄養大学教授) (15~17時、2時間) 女子栄養大学クリニックの教育研究の専門家が、糖尿病症例について管理栄養士と医師の立場から検討と討議を展開する。

~過去の参加者からの声~

今後栄養指導の際に、患者様にわかりやすく簡潔に説明できるようにしたいと思います。

治療方針や今後の治療方針など知ることによって医師が管理栄養士に何を期待しているのかが分かり大変勉強になりました。

患者に寄り添う先生の温かさも感じられて、知識と共に心のパワーもいただきました。

症例検討は緊張しましたが皆さんの声、お顔を見ながら、他の方の意見や着目点を聞くことが出来、たいへん勉強になりました。

他の参加者の視点も実際に聞いたので勉強になった。

実際の事例を交えて話が聞けたのでとても良かったです。管理栄養士は栄養指導の際に理論としても知識を持っている必要があると感じた。

費用 会員 9,000円 (臨床栄養師研修生・臨床栄養師以外は1日単位の受講)
非会員 12,000円 (1日単位の受講)

申込期日 令和6年11月11日(月) 厳守

※Web開催のため、これ以降のお申込みには対応できかねます。予めご了承下さい。

申込方法

①学会ホームページ掲載又は右記URLから申込Formで→ <https://forms.gle/J5vktHZA3M7GWY76>

②右の画像を読み取り、申込Formで

③(①②ができない方は)メールで下記内容を送信。メール送信先 nst-jncm@j-ncm.com (加納宛)

件名「令和6年度認定講座受講希望〇月〇日分」
(〇には日付を入れて下さい)

本文 ①氏名 ②勤務先名
③連絡先の電話、メールアドレス
④会員/非会員 ⑤職種
⑥受講日が複数の場合には受講日



日本健康・栄養システム学会
問合せ先：臨床栄養師研修担当 事務 加納亜紀子
メール：nst-jncm@j-ncm.com 電話：080-3936-8590
※なるべくメールにてお願い致します

臨床栄養師研修認定講座(WEB) (公開) のご案内

令和6年11月17日(日) 10:00~16:00 (講義5時間)

一日だけでも受講していただけます。ぜひ奮ってご参加ください。
WEBでZOOMを用いて開催します。インターネットに繋がったパソコン、スマートフォン、タブレットをご用意頂き、ZOOMをインストールしてご参加下さい。(ZOOMのURLは申込者へご連絡します。)

「人材教育と自己研鑽、生涯学習」梶井文子先生 (東京慈恵会医科大学教授) (10~12時、2時間) 高齢者の看取りやエンド・オブ・ライフにおける基本的な理解を深め、栄養ケア・マネジメントのあり方を倫理、本人・家族のニーズの把握、意志決定プロセスから学ぶ。

「症例検討と発表 (ターミナルケア)」中野もも先生 (特別養護老人ホーム愛全園栄養課主任) (13~15時、2時間) ターミナルケアの症例検討と発表を行う。

「在宅栄養ケア・マネジメント」佐藤悦子先生 (愛全診療所居宅療養管理指導)、**田中裕美子先生** (社会医療研究所) (15~16時、1時間) 在宅訪問栄養ケアの実務と連携体制の実際について学ぶ。

~過去の参加者からの声~

今、悩んでいることに光が見えました。又、先生方のお話を伺い、勇気をいただきました。

治療方針や今後の治療方針など知ることによって医師が管理栄養士に何を期待しているのかが分かり大変勉強になりました。

教えていただいたことをどう自分の実務に落とし込んでいくか考えながら、栄養介入していきたいと思えます。

現実の業務にも直面する利用者の方に対する講義は概念、またガイドラインと最新の現場に即した知識と実践のご紹介に勉強させていただきました。本当に良かったです。

日常業務では、時間に追われて、つい患者さん本人の意向をおろそかにしてしまうことが多くなっていましたが、講義を聞き、誠実さをもって業務に取り組まなければと感じました。

自分の職場の同僚にも受けさせてあげたいといつも思います。素晴らしい先生方のお話をうかがえるチャンス、もっと多くの方に開かれると良いなと思います。

費用 会員 7,500円 (臨床栄養師研修生・臨床栄養師以外は1日単位の受講)
非会員 10,000円 (1日単位の受講)

申込期日 令和6年11月11日(月) 厳守

※Web開催のため、これ以降のお申込みには対応できかねます。予めご了承下さい。

申込方法

①学会ホームページ掲載又は右記URLから申込Formで→ <https://forms.gle/J5vktHZA3M7GWY76>

②右の画像を読み取り、申込Formで

③(①②ができない方は)メールで下記内容を送信。メール送信先 nst-jncm@j-ncm.com (加納宛)

件名「令和6年度認定講座受講希望〇月〇日分」
(〇には日付を入れて下さい)

本文 ①氏名 ②勤務先名
③連絡先の電話、メールアドレス
④会員/非会員 ⑤職種
⑥受講日が複数の場合には受講日



日本健康・栄養システム学会
問合せ先: 臨床栄養師研修担当 事務 加納亜紀子
メール: nst-jncm@j-ncm.com 電話: 080-3936-8590
※なるべくメールにてお願い致します